



長崎
検番

舞の

令和8年(2026)

2月7日(土)

①13:00～ ②15:00～

長崎歴史文化博物館
1階エントランス 観覧無料

かつて日本の三大花街とたたかれた「長崎丸山」。
その丸山花柳界の伝統を受け継ぐのが、長崎^{けんぱん}検番^{けいこし}の芸妓衆です。
長崎の街に芸妓衆が現れるようになったのは、江戸時代中期ごろと
されています。昭和初期の最盛期には、数百名もの芸妓衆が活躍し
ていましたが、戦後、減少が続き、九州では、福岡の博多検番と長
崎検番だけと貴重な存在になりました。

長崎の伝統文化を受け継ぐ担い手として活躍する長崎検番の皆様に
特別展「長崎遊学」開催を記念して祝舞などを披露していただきます。



写真はイメージです。当日の演目とは異なります。

開館20周年特別企画展「長崎遊学」

会 期 2026年1月17日(土)～3月4日(日)

開館時間／ 9:00～18:00（最終入館 30 分前）

休館日／2/2(月)、16(月)、3/2(月) ※2/9(月)は展示替えのため休室

観覧料 一般【大学生以上】1,000円（前売800円）

高校生以下・れきぶん友の会 **無料**
キャンパスメンバーズ

講演会 会場／1階ホール 定員／140名 受講料／無料 ※先着順・事前申込不要

**蘭学者や医学者だけじゃない！
画家たちも長崎游学**

日時 2026年2月8日(日) 14:00～15:30
講師 施 燕(当館学芸員)

**南蘋風だけじゃない！
伊勢のお殿様・増山雪齋と家臣の長崎遊学**

日時 2026年2月21日(土) 14:00～15:30
講師 村上敬氏(三重県立美術館主任学芸員)

ワークショップ 会場／1階エントランス 対象／どなたでも ※予約不要・当日受付・材料がなくなり次第受付終了

遊学気分で「しおり」づくり 日 時 2026年2月22日(日) 14:00～16:00(最終受付15:30)
参加費 300円

